

お子さんもお孫さんも大歓迎、Face to Faceを大切に！

おしゃべりサロン「相互塾」

『市民による調布の“まちの発見”...』

後援：調布市社会福祉協議会

寺子屋風井戸端会議

(119回)



日時：平成21年12月19日(土) 午後2時～4時30分
場所：調布市総合福祉センター2階 202会議室(グリーンホール南隣)
定員：当日先着70名

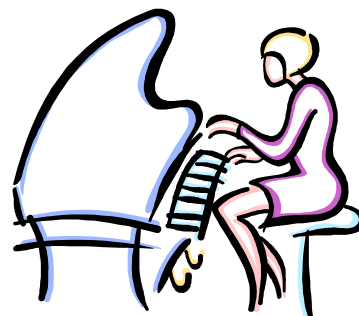
お話：『まちの資料情報館と地域史』
～市民の目で見ると調布の魅力...～
古橋 研一さん 郷土史研究家

調布の街を紹介する方法の一つとして、市民が「市民の手によるまちの資料情報館」を図書館のホームページから発信して三年が過ぎました。

その基本である地域史とは何なのか。そこから見えてきた調布の時の流れを、地域史の視点で考えてみます。

音楽を楽しみましょう：

江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、
皆さんの気持ちと和むように、
歌も唄ってみませんか。



最後に、古橋さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：
忌憚のないご意見などで、なにかが生まれる場にしましょう。



会場に「相互塾」関連の運営費(資料、チラシ、ポスター、会場、プレゼン機材など)のために『カンパ』の箱を置いています。ご協力をお願いします。

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL & FAX 483-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)